

大井町 WALL STREET

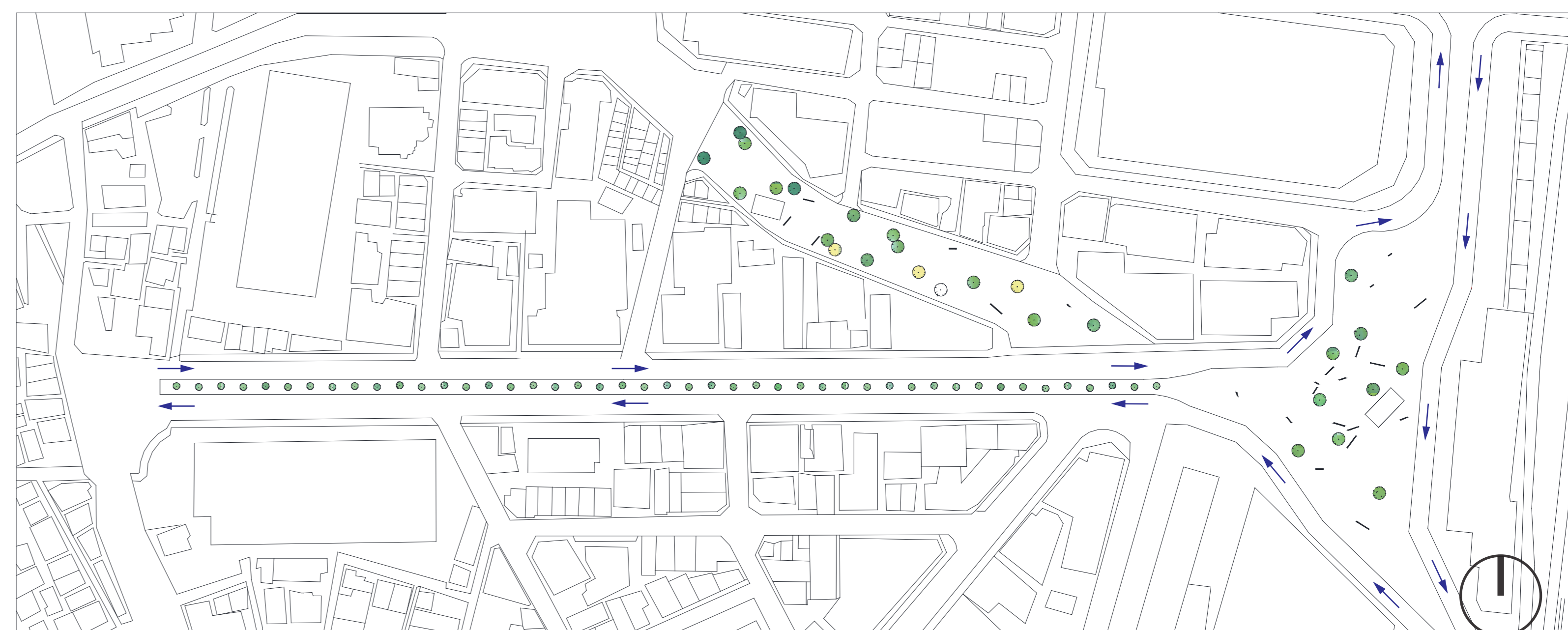
～大井町駅前どんたく公園計画～

CONCEPT

駅前の大空間に不規則な壁を建て、あえて空間を分けることで、憩いを求める人がビルに囲まれたまちの中においても落ち着いた時間を過ごせるような場所になるよう提案します。その一方で、自由な使い方ができるようにオープンな空間を多く設けました。都市の中におけるオープンな空間は、災害時や緊急時においても柔軟に対応することができます。

また、インフォメーションセンターとなるような「まちの駅」を設置することで、人々が快適に過ごせるとともに、防犯面にも考慮した安全なまちとなります。

公園内の不規則な壁はまちのランドマークとしての役割も果たし、自然と人々が集まり散歩や、まち探索を楽しんだり、ゆったりとした時間を過ごすことのできる快適な空間となります。



大井町駅前周辺図兼平面図 S = 1 / 1000



～人があつまる大井町駅前中央通りアイデアコンペ～

提案要旨説明書

■作品タイトル

大井町 WALL STREET

■提案要旨

駅前の大空間に不規則な壁を建てて空間を分けることで、憩いの場を求める人々がビルに囲まれた都市において落ちついた時間を過ごせる場所になるように提案します。

建てる壁の高さは、人が腰かけることのできる50cm、人の腰ぐらいまでの高さで、他の人の動きを見ることのできる1m、人の身長と同じくらいの1m60cm、人の身長よりも大きな2mと3mの5種類としました。

この5種類の壁を組み合わせることで、様々な形の空間を生み出します。

その一方で、用途に応じて自由な使い方ができるようなオープンな空間を多く設けました。都市におけるオープンな大空間は災害時や緊急時、その他様々な事態に柔軟に対応することができます。

また、まちのインフォメーションセンターとなる「まちの駅」を設けることで、人がより快適に過ごせるとともに防犯面にも考慮した安全なまちとなります。

にぎわいのあるまちをつくる上で、新たな商業施設等は必要ないと考えました。

公園内の不規則な壁は自然とまちのランドマークとしての役割を果たし、人の集まる町となると考えます。

人々は駅前公園の散歩を楽しんだり、路地の多い大井町の探索を行ったり、ゆったりとした気持ちの良い時間を過ごすことができる、そのような駅前空間の提案とします。

※なぜこのような提案としたのかという理由や、特に工夫した点、アピールしたい点などを自由に記載してください。